



《発行所》

青山同窓会

〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635
新潟県立新潟高等学校内
TEL 025-266-5268
FAX 025-266-5268

《編集・発行人》

敦井 榮一

《印刷所》

株式会社第一印刷所
〒950-8724 新潟市中央区和合町24-18
TEL 025-285-7161
FAX 025-282-1776

ご挨拶

青山同窓会会長

敦井 榮一 (69回) 61卒



さて、最近の母校の後輩の活躍は目覚ましく、大学への進学実績である学業はもとより、体育系、文科系の部活動もメディアで取りあげられることが多いことは皆様が感じておられることと思います。

昨年未発行の日経ビジネスの「次代を創る100人」に94回卒の齊藤元章さんと113回卒の小島由香さんが取り上げられていました。同窓の若い人たちの中から、そのような方々に肩を並べるように成長し、世界として日本の将来を担う人材となつて一隅を照らす人とならんことを期待しております。

同窓会としては、いずれ社会に巣立つ母校の後輩たちを温かく見守り、社会の先輩として出来る支援を皆様と共に考えて参りたいと考えております。

平成28年も早や半年が過ぎました。今年3月の卒業生364名を加えて青山同窓会の人数は四万一千人を越えました。近年の少子化の進展により1学年の定員が360人に減員された影響で、新規に同窓会に入会する人数も減少しています。現在、総会のご案内を約五千人の方に差し上げており、減少傾向ながらも三千二百余の方々から会費をご納入頂いており、この場を借りて御礼申し上げます。

昨年7月の会長就任後、東京、関西、東北の青山同窓会に参加させていただきました。地元新潟を離れて活動をされている各地の同窓会活動にふれ、激動の社会を生き抜く中で、新潟高校の在学中に培った同期の輪、そして同じ学び舎を巣立ったことの親近感や信頼感は言葉では言い表せない心のつながりが貴重な絆となり、人と人とのつながり、親交を温めることが大変に重要なことであると強く感じた次第であります。

昨年7月の会長就任後、東京、関西、東北の青山同窓会に参加させていただきました。地元新潟を離れて活動をされている各地の同窓会活動にふれ、激動の社会を生き抜く中で、新潟高校の在学中に培った同期の輪、そして同じ学び舎を巣立ったことの親近感や信頼感は言葉では言い表せない心のつながりが貴重な絆となり、人と人とのつながり、親交を温めることが大変に重要なことであると強く感じた次第であります。

そうしたつながりを大切に、連携の場を提供していけるような同窓会となるよう役員の方々と力を合わせて活動を展開してまいります。

母校の後輩の活躍と卒業生の皆様方のご健勝とご活躍を祈念し、併せて母校新潟高校のますますの発展を願っております。

母の会のお話も交え新年のご挨拶を頂きました。宴席中はアピールタイムが設けられ長谷川義明前同窓会長(61回)より烏鸶の会のお誘い、谷内聡さん(88回)より青山ゴルフ会ご案内、品田泰さん(101回)ほか関係者一同よりDENA、南場智子さん(89回)のメッセージ披露と新潟で

平成28年 青山同窓会新年会報告

石井 智裕 (79回) 71卒

平成28年2月19日(金) 青山同窓会新年会がホテルイタリアにて盛大に開催されました。司会は小沢謙一さん(93回)出席は136名でした。

敦井榮一同窓会長(69回)より新年のご挨拶をいただき、日経ビジネスで「次代を創る100人」に新潟高校卒業生より齊藤元章さん(94回)と小島由香さん(113回)の二名も選出紹介されたことはとても名誉なことと披露されました。引き続き、石井充学校長と篠田昭新潟市長(75回)より学校の状況、市政の現状を交えご挨拶をいただき、上村光司元同窓会長(50回)の乾杯で歓談に移りました。その後駆けつけて到着された石崎徹衆議院議員(110回)からも国会のお話も交え新年のご挨拶を頂きました。宴席中はアピールタイムが設けられ長谷川義明前同窓会長(61回)より烏鸶の会のお誘い、谷内聡さん(88回)より青山ゴルフ会ご案内、品田泰さん(101回)ほか関係者一同よりDENA、南場智子さん(89回)のメッセージ披露と新潟で

開催される試合での同窓生席(南場シート)のご案内がありました。終宴の丈夫は品田泰さん(101回)ほか同期の皆さん。中メは吉田至夫同窓会副会長(79回)の万歳三唱にて楽しさにあふれた新年会はお開きとなりました。



同窓会を盛り立てて行つてくれると期待がふくらむ新年会でした。

平成28年度東京青山同窓会(総会兼新人歓迎会)報告 6月17日

工藤 義夫 (74回) 66卒

諸般の都合で年1回開催となつた今年、役員も世帯交代した。総会兼124回卒新人歓迎会は約2時間で、議事・講演会、89回生エキシビジョンと盛り沢山だがテキパキ司会で懇親会終了まで新旧卒業生達が良き新潟を思い出しつつ楽しく過ごせたのではないだろうか。青山同窓会からは敦井会長・砂田・渡邊両副会長、高校から石井校長、旧3年ご担任の押木・登坂両先生を迎え、粋の良い新人17名もが講義後等に駆けつけてくれました。佐藤東京同窓会長は是非この場を同窓生ならではの新たな出逢いの場としてほしいと、敦井青山同窓会長は長い伝統に

培われ今後も東京ほか各地の青山同窓会の継続発展を願う旨、そして石井校長からは母校の音信をそれぞれ話されました。総会議事は変則だった会計年度の4月〜3月整合等をご承認戴く。講演会は星野善宣氏(106回卒気鋭のベンチャー仕掛人)の「離れてわかる新潟〜ほくらにもできること」、商社経験後の新潟ベンチャーキャピタル等での出逢いそしていつかやりたいことをカタチにと胸に秘め、意外に新潟が好きかもと気づきつつ謙虚さも忘れずに、東京で多くの仲間ができたから地元へ貢献できることをと、今を颯爽と紹介。続いて、新人コールでは一人づつ起立紹介後、返礼は野球部キャプテン角田慎之介君が言葉を。今日の最長老59回卒業生橋先輩が新潟中学の思い出も交えて乾杯音頭、真夏日の東京、漸く懇親会モード突入、100

名以上の出席者で会場隅々まで歓談の輪で賑わう。懇親会中には、今回結束を強めた89回生のエキシビジョン「新潟経済への貢献をめざす同窓の縁」の動画が松尾守恒氏軽妙トークで紹介、新潟をアピール！動画は東京青山HPにも各卒回毎アップ済。恒例の新人登壇、新旧校歌と(Net)でちよつと話題の応援歌「ますらお」が122回田中麟太郎君リードで高唱、記念写真後閉幕、二次会へ繰り出す。今夜は特に熱いひとときでした。



関西青山同窓会開催

島田 茂 (83回) 75卒

平成28年2月27日(土) 15回目となる関西青山同窓会が、ウエスティンホテル大阪で開催されました。新潟から昨年7月に青山同窓会会長に就任されたばかりの敦

井榮一会長(69回)及び吉田徳治幹事長(83回)を迎え、47名が出席しました。伊藤洋介君(83回)の司会で、最初に関西青山同窓会会長の渡辺操さん(66回)より開催の御

挨拶をいただきました。今年の講演は上方落語唯一の寄席である天満天神繁昌亭支配人を務める恩田雅和様(76回)をお願い致しました。恩田先輩は高校時代から国語、古典に興味をもたれていたそうです。講演は「文学と落語」で、母校にも縁のある坂口安吾のお話でした。安吾は新潟から東京に移り高校も転入し、友人のな

挨拶をいたされました。今年度のPTA会長を拝命しました88回卒業生の石原基規と申します。1年間の任期を頑張って務めさせていただきますので、皆さまよろしくお願います。昨年フエンシング部で1年先輩の宮本前会長に請われて、PTA副会長に就きました。当初伝統ある新潟高校のPTA役員

幹事長からは母校の運動部の活躍、特に陸上、ボート、フェンスの近況報告をしていただきました。その後現役大学生7名の自己紹介が披露され、楽しい時間もあつという間に過ぎて、最後は全員で旧校歌、さらに「丈夫」を大合唱しました。お開きは関西青山同窓会の副会長の川崎ヒロ子さん(67回)から現役生にエールを送り、閉会となりました。

先日校内を見学させて頂く機会がありました。400人収容の視聴覚ホール、二つの体育館をまたぐ340mのランニングコース、屋上プールなど名門校のみに恥じない設備が揃っています。とりわけ創立120周年記念事業による各教室に備え付けのプロジェクトは、生徒の勉強に大変役立つております。今後とも子供たちのより良い環境を整えるため、同窓会諸氏には更なるサポートをお願いできれば幸いです。よろしくお願います。以上簡単ですが挨拶とさせていただきます。

PTA会長あいさつ

石原 基規 (88回) 80卒



同窓生訪問

新潟県中小企業団体中央会会長

堀 一さん(75回) 67卒を訪ねて

会報編集委員 小山 佳子 (88回) 80卒
会報編集委員 坂井奈津子 (96回) 88卒

新潟県中小企業団体中央会会長の堀一さんを、社屋前庭の緑が美しい(株)第一印刷所本社工場にお訪ねしました。玄関から応接コーナーに案内していただき、大勢の社員さんのデスクワークの場を通り抜けます。その間ずっと起立したまま、私たちに声をかけながら迎えて下さった社員のみなさん。その姿勢に感激するとともに気持ちの良い素敵な会社だと感じました。

まずうかがったのは、堀さんが会長を務めて今年6年目になる「新潟県中小企業団体中央会」についてです。その前身となる組織は戦前よりありましたが、戦後組織変更され昭和30年に「新潟県中小企業共同組合中央会」として発足し、その後、昭和33年に現在の名称になり、昨年60周年を迎えました。県内の商工会議所、商工会、中小企業産業組合および様々な業種の組合等を束ね交流を図ったり、一つの組合では難しい行政への要

請支援を取りまとめ、国や県に要望したりといった活動事業をしています。いかに地域経済を活性化し県としての力にしているか、一次二次三次という産業の枠を超え新しい連携事業を生み出す下支えをしていくか、また人材と企業のマッチングを図るなど、県内中小企業にとつて相乗効果のある活動を目指している中央会です。県の印刷工業組合の理事長でもある堀さん。本業の傍ら、様々な会合に出席する機会が多く多忙な日々を送っております。

高校時代、75回の堀さんはまさに団塊の世代。同期生は520人余と多く、中学時代も含め競争の連続だったそう。仲間が多いのは有難いこと、仲間との競い合いの中で絆が深まったといえます。部活は柔道部に所属。当時新しかった体育館の武道場で稽古に励みました。この武道場の風通しが悪くて大変だった話、厳しかった先輩の話、昼休みや部活帰りに食べた馴染みの店のメンチカツ、ラーメン、カレーライスの話。部活に燃えた青山時代、個性あふれる多くの仲間と交わり過ごした時間は、今の時代よりも深い友との絆を育ててくれたのかもしれない。同期の人はだいたいわかることと。青山の同期、先輩、後輩という仲間の絆は、組織のトップとして多種多様な関係者と会う中でとても有用。「いっぱい仲間がいてよかったです。」と笑顔で話してくださいました。

意味で洗練された人種だと思う」というお話も。後輩へのメッセージです。「自分」というのは世界にたった一人しかない。だからこそ「らしさ」をいろんな形で貫いて欲しい。十人十色。自分はこう生きたい！をぶれることなく通して欲しい。そのためにいっぱい仲間を作りなさい。」堀さんの今年のテーマは「挑戦」。対談中、堀さんの胸のあつたその二文字の手造り風のバッジに目がきました。トップを走る日々は、今年もきつと意欲的な挑戦の連続になるのでしょう。楽しい訪問の時間をどうもありがとうございました。(小山記 写真坂井)

54回・55回の有志で結成している「くさりの会」は、本年1月10日開催の第47回例会を最終回として幕を閉じることになった。この最終回は、恒例により新潟市長嶺の蒲原神社において開かれ、宮司金子隆弘氏(55回)主宰による息災・安全等の御祓・祈願祭が執り行われ、記念撮影の後、同神社「青海殿」で金子宮司を含む七名による直会(懇親会)となった。

くさりの会の「くさり」は、鎖を示し、金属の鎖を繋ぎあわせた強固な綱であり、固い結束を意味し、「苦去り」の語呂あわせの縁起も担ぎ、人生における苦しみを少しでも取り去ろうということでも名付けられたものである。私達同期が42歳の厄年にあたる昭和45年(1970)に有志が集まり、蒲原神社宮司の金子隆弘氏にお願いして同神社で厄祓いをしたことがはじまりで、それ以来1年も休むことなく毎年正月に「くさりの会」は続けられてきた。この間、参加者が40名を超える年もあったが、年齢を増すことに減少し、ついに昨年から10名を割るようになった。なんといっても、このように50年にも及ぶ長い期間を1年も休むことなく続けられたことは、長期間この会の幹事を背負ってくれた保倉修氏(54回)の弛みない尽力があったことと、特に、蒲原神社宮司金子隆弘氏の会場使用はじめ御祓等に格別な好意による取り計らいがあったからであり、会員一同は両氏に対し深甚なる感謝と御礼を申し上げるものである。振り返ってみると、私達同期は、太平洋戦争勃発の翌年の昭和



同期会報告

「くさりの会」(54回・55回)の閉幕を迎えて

前田 利雄 (55回) 47卒

和17年(1942)4月、本校に入学したが、2学年に進む時節あたりから戦局は悪化しはじめ、私達も、学業を惜いて勤労(埠頭での荷役や工場での生産業務等)に駆出される時期が多くなり、中には、陸海軍に志願して入隊する者もあり、学業に専念できる時間は減少していった。

さらに、修業年数についても戦中の非常措置により1年短縮され、5年制が4年制となり、昭和17年入学の私達にも実施されることになっていったが、終戦後の昭和21年2月に5年制は復活された。当時4年生だった私

達に移行措置により4年で卒業することもでき、希望する者約50名は、同年の3月、54回生として戦後最初の卒業生となった。残りの約250名は5年生に進級して在校し、翌22年3月、55回生となって卒業した。こうして、私達同期は54回、55回の2回にわたる卒業生となったのである。

卒業後の間もない昭和22年5月3日には、新憲法(現日本国憲法)が施行になり、わが国の基本的な考え方が大きく変わる渦中の社会に、私達は、それぞれ否応なしに入っていくことになる。

68 会展・近況

池主 憲夫 (68回)

60卒

68回卒の作品展(第12回68会展)が、今年1月に新潟市美術館で開催されました。

作品展の、第1回開催(平成16年9月)からの経緯等については、今回の会場に掲示された挨拶文に概略まとめられていまして、以下に転記します。

「青山68会展は1960年(昭和35年)新潟高校を卒業した同期生の会です。私たちは太平洋戦争開戦(1941年)前後に

68回生は、今まさに、後期高齢者(75歳以上)となりつつある世代です。

顧みて、作品展がスタートした平成16年は、前期高齢者(65歳)になろうとする時でした。たまたま巡り合った同期の仲間が、人生の後半(終盤?)に創り上げた、68会展のこれからを考えるならば、出展者の体力、気力が許す範囲で、自由に気ま

まに制作した作品を持ち寄り、発表する場として。さらには、何かと、否定的な部分が強調される高齢化社会において、我々だけではなく、足を運んで頂く方々とも、少しでも前向きで明るい空気を共有できる場であることを願っております。

因みに、次回第13回青山68会展は以下のごとく、今年の11月の開催が決まっております。



「13回青山68会展」

日時 平成28年
 11月23日(水・祝日) 12:00~16:00
 24日・25日・26日 10:00~17:00
 27日(日) 10:00~16:00
 会場 新潟市美術館

新潟高校70回生東京同期会報告(1962年卒)

金子 正史 (70回)

62卒

平成28年2月29日(月)、70回生東京同期会(以下「東京同期会」という)が、飯利雄一先生、宮地正樹先生をお招きして、文京区湯島の東京ガーデン

まに制作した作品を持ち寄り、発表する場として。さらには、何かと、否定的な部分が強調される高齢化社会において、我々だけではなく、足を運んで頂く方々とも、少しでも前向きで明るい空気を共有できる場であることを願っております。

因みに、次回第13回青山68会展は以下のごとく、今年の11月の開催が決まっております。

首都圏等居住者等が新潟同期会に出席するには、多くの場合、新潟で1泊しなければなりません。このため会社社務その他諸般の事情で折角の新潟同期会に出席困難となる同期生が時々見られたため、このような同期生の同期会出席の機会を確保しようとの趣旨で、昭和58年に東京同期会が創設されました。案内状の送付範囲は、首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬、茨城、栃木、山梨)の居住者、新幹線などで東京に直結しやすい地域(秋田、福島、長野、静岡、愛知、岡山)の居住者及び東京同期会への出席を自ら申し出た者(これまでの実績は、三重、佐賀等)等です。東京同期会は、2、3年に1回、開催され、今回で15回目です。今回は、168通の案内状を送付させて頂き、新潟から3名、京都から1名の出席があり、合計出席者数は、40名でした。



開会に先立って、出席者全員及びクラスごとの記念撮影が行われ、12時15分開宴。次いで、司会者・土田進さんの挨拶及び花輪治さんの音頭での乾杯を経て、恩師お二人の挨拶がありました。飯利先生は、87歳、宮地先生は85歳になられた

そうですが、お二人とも大変お元気で、軽妙洒落な話術で自らの現況を語って下さり、また古希を超えた教え子達に懐かしい高校時代を思い出させて下さいました。次いで、出席者全員、一人2分前後の自己紹介・近況報告等が行われ、最後は、笠原大仙さんのリードで「ますらお」の合唱。以後、ホテル内のバー「プラネット」に会場を変え、2次会が行われ、5時閉会。閉会後は、個々のグループ行動となりました(監事 加藤邦紘、金子正史、土田進、花輪治)。

79 回同期会 四六会ゴルフコンペ報告

横尾 尚巳 (79 回) 71 卒

79 回恒例、春秋開催のゴルフコンペ、今春は 4 月 17 日小雨だが大粒の雨模様で天気とアクシデントから始まった。7 時 30 分迄に、参加者 (五十嵐、石東、岡田、勝山、川島、神林、木村、佐藤、鈴木 (新潟クボタ専務)、関川、長北 (81 回)、保薊、山本、横尾、吉田) が新津カントリークラブに集合、がスタート時間に間違いがあり 9 時 36 分のスタートだった。2 時間の空き時間の中、旧交温め楽しい時間を過ごせたのでアクシデントも怪我が無かった。

ものだねと、前後メンバーへカート走らせコンペの中止を知らせる。残念。ハーフで順位を決定して表彰式を行うこととした。

表彰式の新潟ランドホテル。新たに、青山、石井、今井、入沢、江花、片岡、小泉、佐々木、白井、杉山、笹川、藤井本間が参加。今回の表彰式は豪華 3 本立ての特別パーティという趣向。

1、「ゴルフコンペ表彰式」賞品は恒例好評の地場野菜と「五泉の五卵」。いつも楽しみで

例年は運よく晴天多々だが今回は違っていた。前半は大荒れ雷の予報で、雨に降られることもあったが昼には晴天。回復した素振りを見せたのでちよつと油断、昼食後、合羽を脱ぎ半袖でさつそうとカートに乗り込んだ。インの 2 ホール目、西空の雲行きが怪しい。と思う間もなく「ゴロ、ゴロ」と来た。会長の吉田は朝の挨拶で「ゴロ」が来たからそこで中止と言っていたが、まさに的中。暗天大風横殴りの雨、雹。カートの中はあっという間に濡れ鼠。命あつての



ある。優勝は神林君。

2、「吉田至夫君同窓会副会長就任激励祝賀会」吉田は昨年の青山同窓会総会で副会長就任が決まっていたが四六会として激励祝賀会を行うことが出来た。同窓会の盛り上がりを確認し、激励。

3、「コフエシヤムネコ笹川

君に会いたい! 第84回生同期会開催報告

宮崎 清也 (84 回) 76 卒

2016 年 1 月 2 日に第 84 回 1976 年 3 月卒業生の同期会を開催した。今回は新潟グラ

ドホテルに午後 2 時から午後 7 時までの長時間に渡り会場を確保して頂いた。深く感謝します。ありがちな 1 次会 2 時間のみで、正月寒風に同期生を晒すことが躊躇われたものだから、僕等は、同じ会場にて、ひたすら懐かしき思い出を汲み上げては語り明かす。東京からの日帰り参加組のために中締めを午後 5 時に行うものの、殆どの出席者は残留し午後 7 時の散会となった。その後は、古町「カマラー

下」に移動して 3 次会が始まり、最後の乾杯を終えて店を出たのは午前 3 時の 4 名、いや、3 名だったか、大酪町。

京子さん還暦祝賀会」4 年前の 79 回還暦同期会には卓上の銘酒を寄贈頂いた。感謝を込めた答礼でもある。

中締め「丈夫」を全員で絶唱して次の酒席へなだれ込んだ。怪気炎を上げ宇宙壮大な議論で時間が過ぎてゆくのであった。

掲載写真はオリオくんが撮影した写真だ。FB グループ「新潟県立新潟高等学校第 84 回生 1976 年 3 月卒業」に投稿してくれた。オリオくんはカッコよく膝立てでポーズを決めている。曰く「夏休みにクラスのお友達と海に行きました。今思うと、こつそり企画(正木)だったような... 笠原は大学 1 年の時に蔵王で若くして亡くなった。夏休みにはクラスのお友達と海に行きました。今思うと、こつそり企画(正木)だったような... 笠原は大学 1 年の時に蔵王で若くして亡くなった。

女子達は少し恥ずかしそうに微笑んでいるし、前に回した手が可愛らしい。あの頃の当時の時代感を色濃く表している写真だ。FB グループには、時折こ

ういう風に高校時代の写真がアップされる。修学旅行の写真を探して数多く投稿してくれた霜島紀子さん、ありがとう。修学旅行で行った名所各々で霜島さんの笑顔は太陽のように輝いていたよ。彼女は、それからほとんど亡くなった。嗚呼、こんなにも僕等は若かったし、漲る精気が溢れていた。

2 年おきの正月に、同期会に参加し、熱い心をもって、杯を交わし、笑い、抱き合い、泣きだしてしまふ。それが同期会。さて、2018 年 1 月 2 日、還

青山 121 回同期会報告

中村 洸太 (121 回) 13 卒

平成 27 年 12 月 29 日(火)、ホテルオークラ新潟で第 121 回同期会が開催されました。正式に 121 回が集まるのは卒業して以来、実に 3 年ぶりになります。こ来賓には、押木学年部長を始め、私たちが 3 年生の時の担任の先生方みなさんが来てくださいました。

話は輪は先生方を中心にホルのあちこちで。大きなホールで立食という形は、まだまだ私

私たちが 3 年生の時の担任の先生方みなさんが来てくださいました。司会は 4 組の近藤あすかさんと藤田凌くん。押木先生の乾杯の音頭で始まりました。思えば私たちの学年は、スキー合宿や青陵祭など、大きな行事の時に

話の中ほど、今年度で前田由



暦同期会に、貴方は来てくれるよね。ありがとう! 嬉しいぜ!

紀恵先生が定年退職されるとい
うことで、一同を代表して1組
の小田健太郎くんから花束の贈
呈が行われました。前田先生は
私たちの学年を1年生からずつ
と見守ってくださり、深い知識
と豊富な経験に裏打ちされた授
業は、生徒からも大変人気があ
りました。受験勉強の時に世
話になった生徒は、決して少な
くないはず。ここで改めて
お礼申し上げます。前田先生、
本当にお世話になりました。そ
して、ありがとうございます。
最初は久々の出会いから緊張
張した雰囲気の間も、いつし
か親密で温かいものに。高校の
ころにタイムスリッ
プしたかのようで、
これがずっと続けば
いいのに、とまで感
じられました。あつ
という間に時間は経
ち、最後は同期会恒
例の「ますらを」斉
唱で締めました。応
援団長田代啓二郎く
んの掛け声に、押
忍！と声を出すと、
高校時代の思い出が
ありありと蘇ってき
ました。佐藤弘明先
生が、君たちを育て
ることは日本を変え
ることになると思っ



ている、と仰っていたのを思い
出します。「ますらを」を歌い
ながら、僕たちは若い、と冗談
抜きで思いました。これからの
未来を創っていく、そんなエネ
ルギーに満ちた「ますらを」斉
唱でした。
最後になりますが、このよう
な素晴らしい会を企画、立案し
てくれた近藤あすかさん、藤田
凌くんを始め、新潟大学の仲間
のみなさん、本当にありがとう
ございました。特に司会の二人
は東奔西走だったと聞きまし
た。クラスメイトにこのような
行動力を持った人物がいること
を誇りに思います。

私達は、昭和57年に通信制へ
入学、61年に(28回)卒業した
D組のクラスメイトです。今年
の4月、2日と3日と会津若松
へバス旅行を楽しんで来まし
た。卒業と同時に「一年に一度、
6月の第2土曜日に集まろう」
と決めて、その約束通り、クラ
ス主任の中村(豊)先生のもと、
新潟駅前の夜や時には長岡方面
に足を延ばしたりと、「一年に
一度」の楽しい集いを続けて来
ました。それから30年余り、長
い年月の間には、中村(豊)先
生との別れがあり、メンバーも
少なくなつて寂しくなりまし
ましたが、10年、20年と節目
の年には一泊旅行を楽しみ
ながら、いつの間にか?
「28-4D会」と名付けて
6月に集まらない年には、
少し時期を外して集まつて
います。「一年に一度」会
うなんて、まるで七夕さま
(おり姫、ひこ星)みたい
だネエと笑っていたメン
バーも、今ではすっかり髪
も白くなりました。孫の話
に目を細め、年金の話題に
は、チョッピリ渋い顔：



「一年に一度の...」
星野 きよこ (通28回) 86卒
(笑)。会津の夜も、ゆつたりと
温泉に浸り、地酒に酔いながら
夜の更けるのも忘れて語り合う
。又、楽しい旅の思い出が、
ひとつふえました。今回は、メ
ンバー2人が都合で参加出来ず
残念でしたが、「来年も元気な
笑顔で会おう」と約束し、次回
の幹事さんへバトンタッチで
す。来年はどんな会になるか
な? 「俺達、まだまだ青春!」
こんな明るい声が聞けるかな?
楽しみが、いっぱいです。皆さ
ん、次回も元気な笑顔で会いま
しょう!

新潟県立新潟高等学校創立百二十周年記念事業収支報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部	平成 27 年度発生額	平成 27 年度発生額の内訳
雑収入	836	預金利子
収入総額	836	
支出の部	平成 27 年度発生額	平成 27 年度発生額の内訳
備品費	85,633	HDMI ケーブル等一式 12,409、 スキャンスナップ、スキャンスナップブックプレッサー 73,224
支出総額	85,633	
収支差額	△ 84,797	

H26年度までの累計額 - H27年度発生額 = H27年度末までの累計額
5,035,963 - 84,797 = 4,951,166

東北青山同窓会 第6回総会

日 時 平成 28 年 9 月 17 日(土) 16 時～

会 場 仙台市 江陽グランドホテル

- ・総会に先立ち、伊藤聡子様 (第94回、キャスター・事業創造大学院大学客員教授) より記念講演をいただく予定です。
- ・詳細は、決まりましたらフェイスブックグループページ、ダイレクトメール等でお知らせする予定としております。お問い合わせはこちらまで、メールにてお願いします。 tohokuaoyama@gmail.com

OB 会 報 告

青山レスリングOB会&OG会開催

梅田 正敏 (76回)

68卒

本年も3月第1土曜日5日に

OB会を開催いたしました。総勢16名の出席でした。会場は、駅南のレクソンの1階の朝日山で開催しました。駅に近いので集まりやすいということで選定しました。昨年と変わらずの人数で幹事の一人として、ホットしました。今年なんと初のOG参加となりました。OGといっても、最初で最後の唯一のOGです。さすが、男所帯レスリング部パット華やかに、話題も活発になり一段と盛り上がりました。一人女性が入ると違うもんです。今回もただならやっても、お互いの会話が終わりかねないので、テーマを決めて開催しました。

1 定期開催日 集まりやすように、毎年の日程を3月の第1土曜日固定開催する。
2 重要課題 部の復活 母校とのかかわりを持つ 会報への寄稿 伝統ある部の存在感を誇示する。
3 会員間の親睦 & 会員参加の意義 みんなの会ということをよく認識する。会員平等の精神を尊重する。

4 部が存在しないため、会員が増えないことの現状 霧困気に包まれたなか、年に1度のこの総会を盛大に開くことが出来た。

5 若い層の出席を促す。一番若くても50代の出席。何としても、若手の出席を願う。OG会という先輩の独壇場というイメージを払しょくしなければと思います。

6 会費徴収 会の健全な運営のため。500円との提案でしたが、倍の千円集まりました。さすがですが、貴重な資金です。何とか今年も和気あいあいに、盛会で終わりました。県外出席のOBには負担をかけての出席ということで、昨年からささやかなお土産を出しています。会員全員の会です。いずれにしても、一人でも多い出席を願っています。また、次回の開催を楽しみに筆を閉じます。



青山競技部OB・OG会総会

幹事長 桜井 仰介 (81回)

73卒

平成27年8月4日青山競技部OB・OG会総会がホテルイタリヤ軒にて開催されました。当日は猛暑ながらも天候に恵まれ、街中が新潟祭りの華やかな雰囲気に包まれたなか、年に1度のこの総会を盛大に開くことが出来た。

幅広い年代の皆様からご参加

いただき、大変賑やかで楽しい会になりました。総会に先立ち、現役選手の安立悠紀君(110回)、稲川尚汰君(走幅跳・三段跳)から和歌山インターハイ出場の話がありました。特に稲川君は走幅跳5位、三段跳2位という素晴らしい成績でした。落合夏樹(60回)、三膳義久(79回)の両先輩からの花束贈呈で両君の健闘を讃えました。また各種目の先達である、青海道寛(72回)、三膳義久の両先輩からねぎらいと称賛の言葉がありました。これは平成26年の広田有紀選手の女子800m優勝に続いての快挙でありました。

引き続き懇親会では、まず高山俊彦会長(78回)からの挨拶があり、続いて宮田兼好顧問(59回)をはじめとする大先輩方を皮切りに各世代の皆様から近況をご報告いただきました。参与の三浦隆先生、多くのトッランナーを育てた大阪教育大学教授豊岡示朗(73回)、新潟陸上競技協会会長で(株)ITPホールディングス社長大橋誠五(76回)、本会の旗を制定頂いた(株)グリーンシグマの羽生英一(77回)、関西ペイントでインドネシアから帰国したばかり(当時)の米原洋一(79回)そして最若手で現役大学生の神田公平、黒崎朝妃(121回)の皆さんからご報告がありました。さらに「新潟高校陸上競技部」の遠山和志顧問からビデオレターでの

ご挨拶と現役諸君の活動の様子を披露してもらいました。そして新潟大学教授(4月退官)山崎健(77回)先輩から中締めをしていただきましたが、その後も会場はしばらく熱気に包まれたままという盛況ぶりでした。

青山競技部は、横断幕、激励金の贈呈など「現役諸君の活躍」への協力、支援を行うとともに

青山水友会の活動

中戸 雅博 (83回)

75卒



この会は「旧制県立新潟中学校、県立新潟高校に在籍した者で、在校中水泳部員であった者で、本人から「会員でない」と申し出のない者は、すべて会員とする」という会則のもとに成り立っている。会長は、60回卒の平田大六氏(現関川村村長)である。

現在の会員数は、昨年度卒業した124回生10名を入れて、378人で、最高齢は、41回卒の金子清氏(101才)である。その年間の活動内容は次の通りである。

- 5月 会報の発行(発行数270部)
- 5月 現役部員の激励会
- ・水友会の幹事10名ほどで、放課後に新潟高校に行き、現役水泳部員と交流
- ・激励費(2万円)の寄附
- ・幹事からの挨拶・記念写真の撮影
- 8月 現役の水泳部夏期合宿 激励BBQの実施
- ・毎年、現役部員が関川村の「寿荘」に宿を取り、2泊3日の合宿を行っている。その合宿最終日に、現役との交流レースをし、昼食時に寿荘の裏庭で、BBQを実施。前夜に行うOB会員の懇親会も恒例化している。
- 8月 水友会総会の開催(2年に1回)

・合宿の1週間後に、新潟高校で開催し、役員や幹事の改選、会員の現況報告などを行うほか、現役員との交流レースも行ってゐる。

○寄附 2000円
○事務局 中戸雅博(83回)
○口座 青山水友会 郵便局振替口座 00680151
28256

○会費 (1口2000円、B

平成28年フェンシング部OB会報告

石原 基規 (88回) 80卒

去る平成28年2月13日(土)古町安兵衛にてフェンシング部OB会を1年半ぶりに開催しました。久しぶりに懐かしい先輩・同期・後輩と25名の精鋭が集まりました。今回は現役大学生も含め、20歳代のOB・OGが6人参加してくれ、活気がある会になりました。会は58回卒の加藤会長のあいさつで始まり、63回卒の松井先輩の音頭で乾杯をし、前年度までPTA会長をされていた87回卒宮本先輩の「丈夫」で締めました。

最近のフェンシング部OGは大活躍で、昨年行われたU23アジア選手権モングル大会で古俣潮里さん(明治大学2年)、渡辺優香さん(関西学院大学4年)が日本代表として出場し、エペ団体戦銀メダルに貢献しました。個人戦でも各々3位、5位に入賞するなど輝かしい成績を残しました。今後の更なる飛躍



を期待しています。今回の懇親会では若い世代と2次会まで一緒に行つてじっくり話ができた大変楽しかったです。彼らも喜んでくれたようで、次回同期を誘つて来てくれると言ってくれています。来年の懇親会は更に盛会になつてくれるものと思つています。

身(同窓会長) 敦井榮一、(県ポト協会長) 馬場伸行、(顧問) 齋藤達也、(コーチ) 山口健太郎、(58) 加藤高弘、(62) 原正雄、(68) 笠原紘洋、(72) 富田省一、(75) 渡辺研二、(76) 大井峰夫、(78) 水沼真一、(80) 櫻井優

身(同窓会長) 敦井榮一、(県ポト協会長) 馬場伸行、(顧問) 齋藤達也、(コーチ) 山口健太郎、(58) 加藤高弘、(62) 原正雄、(68) 笠原紘洋、(72) 富田省一、(75) 渡辺研二、(76) 大井峰夫、(78) 水沼真一、(80) 櫻井優



身(同窓会長) 敦井榮一、(県ポト協会長) 馬場伸行、(顧問) 齋藤達也、(コーチ) 山口健太郎、(58) 加藤高弘、(62) 原正雄、(68) 笠原紘洋、(72) 富田省一、(75) 渡辺研二、(76) 大井峰夫、(78) 水沼真一、(80) 櫻井優

身(同窓会長) 敦井榮一、(県ポト協会長) 馬場伸行、(顧問) 齋藤達也、(コーチ) 山口健太郎、(58) 加藤高弘、(62) 原正雄、(68) 笠原紘洋、(72) 富田省一、(75) 渡辺研二、(76) 大井峰夫、(78) 水沼真一、(80) 櫻井優

ボート部OB会 青山艇友会定時総会開催

幹事長 神林 正浩 (89回) 81卒

青山艇友会は平成28年3月19日(土)、新潟市内の柳江苑で定時総会を開催いたしました。同窓会から敦井会長、県ボート協会から馬場会長を来賓に迎え、顧問の先生・コーチ各1名にOBを加え総勢16名の参加でおこないました。

総会では渡辺研二(75回卒)艇友会会長を議長として進行し、報告事項、事業・予算案等を審議し承認されました。また、母校支援としてコーチ支援や全国大会出場支援をおこなうことが確認されました。

懇親会では、コーチから自身の結婚式に部員全員が「行きませ」と参列した話が紹介され、若い指導者と部員の良好な関係を垣間見ることができました。最後は部歌(それ青陵の松緑...)につづき、恒例の「ますらお」でお開きとなりました。

△活動報告等
△OB現役懇親会を平成27年7月12日(日)に「男子ダブルスカル」のインターハイ出場壮行会を兼ねて実施。OB・顧問・高校生総勢28名出席。今年も現役の話聞いてOBとしてできることを探したいと考えています。

剣道部OB会 平成27年度の活動報告

青山剣友会 事務局代表 滝沢 俊一 (104回) 96卒

総会 平成27年8月8日、平成27年度総会が新潟市のホテルイタリヤ軒で開催されました。今回の総会の議題は「平成26年度決算報告」並びに任期満了に伴う「役員改選」です。

まずは平成26年度会計報告を行い、事務局から決算説明があり、続いて会計監査の松本一志氏(94回)による監査報告があり、承認されました。続いて任期満了に伴う役員改選ですが、会計監査を務めていただいた松本一志氏が退任し、現会計係の坂上結希氏(103回)に、それに伴い会計係を渡部恵太郎氏(112回)に交代し、事務局長は滝沢俊一(104回)が就任する案が出され承認されました。



やかな会となりました。同日午前中に母校新道場で行われた新年初稽古会は、多くの参加をいただき、総勢53名の現役生・OBが寒中、気合いと熱のこもった稽古が行われました。

青山ソフトテニスクラブOB会報告

白井 隆太 (109回) 01卒

「青山ソフトテニスクラブ」はソフトテニス部の卒業生で構成され、現役生の支援やOB・OG同士の交流を中心として活動しています。

そのハイライトは何と言っても、毎年8月14日に行われる総会です。日中は、かつて汗を流した新潟高校のテニスコートをお借りし、「ソフトテニスを楽しむ会」が開催されます。昨年度も、新潟県内はもちろん、全国各地から集まったOB・OGに、現役生も交えて交流試合が行われました。「交流試合」とはいえかつての血が騒ぐのか、勝負は真剣そのもので、会心のショットに喜び、ミスをすれば悔しがり、試合の結果に一喜一憂するのは現役の時代と変わりません。技術・戦術の変化に戸惑うことも時折ありますが、幅広い世代で意見や議論を交わし

母校剣道部とOBの合同稽古会

毎月1回、新潟高校剣道場にて現役生・OBを始め一般の参加で実施しております。
渡邊治夫氏(88回) 巖雄大氏(91回) がそれぞれ6段に昇段。

ながら共に戦うことも、OB戦の醍醐味です。試合を離れても、忙しい合間を縫って来たという面々が代わる代わるやってきます。「そこに行けば懐かしい顔に会える」場所として歴史を積み重ねてきたからこそ、プレーはできなくとも顔を出してくれる人が多

い、と実感する瞬間です。夜には場所を移して、懇親会が開催されます。出席者同士の近況報告はもちろんです。1番の話はやはり高校時代の思い出が多いように思います。世代は違っても、同じ場所同じ経験をした同士、通じ合う所があるというのは非常に不思議な感覚です。そして最後は、「丈夫(斉唱)で締めて、「また来年!」を合言葉に、それぞれの日常に戻っていくのが恒例の光景になっています。

同好会

なお、OB戦の開催にあたっては、コートの整備を中心に現役の生徒・先生方のご協力を頂いています。年によつては降雨によりコートの状態が思わしくなく、そんな時でも朝早くから整備していただき、無事に開催できたこともありました。非常に有り難い限りです。また、運営に携わって来られた先輩諸氏にも、この場を借りてお礼申し上げます。今後とも、幅広い世代が気軽に集まれるこの素晴らしい会が末永く続くことを祈念し、報告とさせていただきます。

青山ゴルフ会

笠原 弘 (69回) 61卒

41回目を迎えた青山ゴルフ会は、5月28日(土)紫雲ゴルフ倶楽部で行われた。61回から101回までの老若男女32名が、やや汗ばむ日差しなか、好運を求めて駆け回った。団体戦は同期チームの上位3名の合計で争われ、最多7名参加のわが69回が質より量の効果を遺憾なく発揮。僅差で68回をかわし久方振りに優勝した。(69回チームは大谷、坂爪、岡田、飯島、鈴木、大森、笠原)

表彰式後、祝勝会は3次会に及び、祝金はきれいに使い果たされた。個人戦ベリアの結果は、優勝69回笠原弘(ダロス89)、準優勝は68回飯利武志(同87)また、当会の61回長谷川義明会長も5位と健闘。それにしても、当日、盛んに聞こえたのは、年令と共に飛ばなくなつたとの嘆き節。そこで、ご紹介。或る高名プロが言っていた。



「竹ぼうきを毎日、20回素振りしろ。2週間で20ヤード間違いなく飛ばよ」これを信じて早速、ホームセンターへ。投資総額1800円。家人に迷惑がられながら、連日、玄関先でぼうきを振り回している。今回の成果からして、多少効果はありそう。ホント。夢の目標「エージシュート」は遙か彼方に霞んだままだが、信じる者は救われる、ハズ。ゴルフ幹事役の新潟放送さん、有難うございました。次回の青山ゴルフ会は、10月29日(土)の予定。

青山鳥鷺の会28年度のご案内

齋藤 繁夫 (旧職員・77回) 69卒

名称 青山鳥鷺の会 鳥鷺の会 昼食付き2千円

青山同窓生と現職員、旧職員とで囲碁を楽しむ会です。会員の推薦により、誰でも入会できます。年会費無料です。懇親会 飲み放題4千円 15時半〜17時半 片方のみの参加も可。

27年度成績上位者 前期 27年8月9日(日) 優勝 福田生一(62回)

今年度例会 前期 28年8月11日(祭) 準優勝 齋藤繁夫(77回)

後期 29年2月12日(日) 3位 中野三義(65回)

会場 新潟会館(中央区幸西) 後期 28年2月13日(土) 優勝 田中尚夫(推薦)

3-3-1) 日程と会費 準優勝 田原誠一(旧職員)



3位 飯塚良彦(旧職員)
連絡先
025(386)1560
電話・FAX共用

特別寄稿

会費納入のOB最高齢は105歳 新中36
回優等生であった風間忠雄さんと共に。

江口 直禎 (56回) 48卒

青山鳥鷺の会事務局齋藤繁夫
入会ご希望の方は事務局まで
ご連絡ください。

り県職員となり初代中央児童相
談所長を勤め、定年後は心身障
害者の施設「もぐらの家」設立
に尽力した。昭和56年には永年
の自治功労が認められ、勲五等
双光旭日章を授与されている。

志を抱いてナイル川に橋を架ける
(南スーダン・ジュバ市)

梅田 典夫 (72回) 64卒

平成28年2月のある日、懇意
にしている方から電話があり、
母親が介護施設に入っていて、
食堂の前の席に男性の老人が席
に着いた。耳が悪いせい話が
一方的ではあったが、教員をし
ていたこと、県の中央児童相談
所に勤めておられた風間忠雄さ
んという方だとのこと。
早速調べてみると青山の36回
卒業生で104歳(当時)の大
先輩であることがわかった。
ご自宅に電話してみると、十
日ほど入院し、車椅子の生活な
からお会い出来るとのこと。4
月23日(土)の午後ご自宅にお
訪ねした。新中(旧制新潟中学
校)の同期は多士済々、経団連
会長の斉藤英四郎、新潟県知事
の君健男、新潟県郷土資料館長
の池政栄の面々である。(職階
はいずれも元)しかも池政栄先
生とは入舟小、新中、新潟師範



向かって左 風間さん 右 江口さん

と幼少時から一緒に生活と聞い
て驚いた。
昨年暮、新潟の40回、真柄慎
平さんが99歳でなくなられ、一
昨年には代議士だった31回の松
井道夫さんが107歳で亡くな
らされている。風間さんもこの6
月には105歳、是非、お元氣
ですごされ、松井さんの記録を
追い越し、同窓会の長寿新記録
を期待したい。
風間さんは小学校勤務は三
面、栄、入舟のみで昭和23年よ

私は、南スーダンの首都ジュ
バ市で、ナイル川に橋を架ける
仕事をしています。既に1年
3ヶ月が過ぎました(2016
年4月現在)。この工事は、日
本国政府無償援助工事で、全長
560メートルの橋梁建設で
す。私は、建設コンサルタント
の常駐 監理者 (Resident
Engineer)として、建設会社
の施工を監理しています。完成
まであと2年3ヶ月のこの地
で、毎朝、起きて現場へ行くの
が楽しみです、生きがいのある
日々を送っています。
南スーダンは、2011年7
月9日に、スーダンから分離独
立した、世界で一番若い国です。
分離独立までの二十数年間の紛
争が作業員の技術の取得を阻ん
できたため、工事を請け負った
建設会社は、最初の半年は技術
指導と並行しての作業でした
が、根が素直なこの国の人達は、
まるで吸取紙のように技術を吸
取っていました。



分離前のスーダンは、北部の
アラブ系が行政の指導権を握っ
て南部の黒人系に対して差別的
な行政をしていた、という背景
がありました。スーダンがイギ
リス領だった頃は、アラブの奴
隸商人が、南部の黒人を捉えて
いたという歴史があり、更に、
北部はイスラム教徒が多く、南
部はほとんどがキリスト教徒で
あることも、お互いの生活や文

化を隔離せざるを得なかった原
因になっています。また、南北
の境付近で発見された石油が、
分離独立を難しいものにしてき
ました。
過酷な環境下での作業です
が、心身ともに私をここまで育
てくれたのは、新潟高校柔道
部です。柔道部の卒業生のつな
がりは強く、平成27年の新潟高
校進路指導の会社訪問におい
ます。

7回裏ラッキーフのベ이스ターズの攻撃。一塁側ス
タンドを埋め尽くしていたブルーのジェット風船が、
玲瓏の夜空に一齐に舞い上がる光景は圧巻でした。

品田 泰 (101回) 93卒

6月14日・火曜、ハードオフ
エコスタジアムで開催された新
潟初交流戦となるプロ野球公
式戦・横浜DeNAベイスター
ズ対北海道日本ハムファイター
ズ。ベイスターズが新潟で主催
試合を行うようになって8年目
ですが、徐々にファンも増えて
来、平日にも関わらず、2万人
近くの方々にスタジアムにお越
し頂きました。青山同窓会でも
ご案内させて頂いております
が、球団オーナーである南場智
子先輩(89回)のご配慮で、同
窓生の特別シートを昨年からご
用意させて頂いております。残
念ながら試合は敗れてしまいま
したが、当日多くの先輩後輩諸
兄弟にご来場頂きましたおかげ
で、応援対決はベイスターズの
完勝だったと思います。
スタジアムにはかなり多くの
お子さんの姿が見られました。
本塁打は観られませんでした
が、筒香嘉智選手や日本ハムの
中田翔選手のフルスイングに大
きな歓声を上げていました。新
潟県人は子どもの頃から義理堅
いのか、今年県内の学童野球
チームに配られたベイスターズ
のキャップをみんなが被ってい
ました。私も子どもの頃、鳥屋
野球場で行われた阪急対近鉄を
観戦して野球にはまったクチで

すが、プロの選手・技術を間近で観て、目を輝かせている子どもたちの姿に、主催者として開催の意義を改めて感じる事ができました。ペイスターズが好カードを新潟で開催してくれるのも、スタンドを埋め尽くすほどのファンと南場先輩の存在あつてこそ。信仰の自由まで奪うことはできませんが、来年度以降も、他球団のファンの方もせめて新潟開催の日だけは、スタジアムで青いジェット風船を持つ横濱DeNAベイスターズ



平成27年度県庁青山会の開催について

大滝 春樹 (102回) 94卒

去る2月4日、来賓として卒業回順に、元衆議院議員吉田六左工門先生(66回)、上杉知之県議会議員(95回)、小林一大県議会議員(100回)及び石崎徹衆議院議員(110回)、並びに県庁青山会OBである田宮強志氏(80回)御臨席の下、第89回卒業生が世話人、第102回卒業生が実行幹事として、新潟グラウンドホテルにおいて開催されました。

県庁青山会(以下「青山会」)開催日当日が木曜日ということ、県立病院等を含む地域機関在籍職員の方々の出席が難しい

状況を盛り上げて頂ければ幸いです。最後に、スタジアムにお越し頂きました皆様並びに青山同窓会等でPRの場を設けて頂きました関係者の皆様はこの場を借りて御礼申し上げます。誠に有難うございました。

状況であること、平成28年度当初予算をはじめとする業務、インフルエンザの流行等もありましたが、特に現役職員へは世話人の方々からのお誘い等もあり、来賓の方々も含め、合計96名の方々から出席いただきました。

はじめに、世話人でもある山田福祉保健部副部長(89回)から開会の挨拶の後、会長である坂井危機管理監(82回)からの挨拶、OBである田宮様からの乾杯の御発声、来賓の方々からの激励等があり、その後、歓談となりました。歓談においては、

来賓の方々との懇親をはじめ、出席者は県庁での職位等を超え、高校在籍当時の話題、公私を含め現在の状況等に花が咲いているようで、各々楽しいひとときを過ごされたことと思います。

歓談の途中にはプレゼント配布の余興も行い、その後、青山会恒例であります新採用職員(当日は5名の方が出席)から自己紹介及び抱負を話していただきました。引き続き、出席者一同で校歌、丈夫斉唱の後、中締めを次期会長となる田村観光



青山会会員が大丈夫を斉唱している様子

局長(85回)からいただき、盛會の中、散会となりました。(散会后、2次会に流れた方もいたことでしょうか。)

今後とも、通常業務をはじめ、公私に渡り青山会会員間での繋がりがあがることと思います。青山会会員各位におかれては、都合が許す際には青山会に出席いただき、校友の輪(校友を通じて輪も)を広げていただければと思います。

(お願い)

個人情報関係で、退職者・OB各位の住所を承知できない方もおります。退職者・OB各位におかれまして、次年度(平成29年2月頃開催)と思われま(す)の青山会に出席を希望される方は、平成28年中であれば筆者である大滝(教育庁高等学校教育課)まで御案内いただけますと、次年度の実行幹事(第103回)にその旨お伝えします。

また、1年間の中で多くの困難に直面しました。しかし、自分の努力を重ね、また、甲子園出場を目指して、心を一つにして共に戦う仲間を支えられ、なんとか最後まで自分の仕事をやり抜くことができました。夏の大会では目標としていた甲子園出場には届きませんでした。30年ぶりのベスト4入りを達成しました。野球を通して得られた最後まで諦めずに粘り抜く精神力、夏の大会で感じた感動と、本気で一つの目標を目指して戦った仲間は自分にとって高校生活で得られた最高の宝物です。

大切だと改めて思いました。私は、東日本大震災の影響で、不安の中、新潟という馴染みのない土地に来て、新潟高校に入学しましたが、今となっては自分にこんなにも大きく成長する機会を与えてくれた新潟高校で高校生活を過ごすことができました。これは本当に幸運だったと思います。新潟高校で過ごした3年間得たものすべてを自分の糧として、これからの自分が進む新しい舞台で自らの可能性を最大限に活かしていけるように日々努力していきたいと思

究極の文武両道

角田 慎之介 (124回) 16卒

私は新潟高校で3年間を過ごす中でかけがえのないものをたくさん得ました。1番自分を成長させてくれたものは野球で

私は野球部に所属し、最上級生となつてからは主将を務めました。自分にとって主将を務めることは大きな挑戦であり、

野球を精一杯やりきれたと思えたおかげで、夏の大会終了後は思い切つて受験勉強に全力を注ぐことができました。野球を通して鍛えられた精神力は間違いないく受験に役立ったと思います。第一志望合格は厳しい状況でしたが、志望を変えずに最後まで諦めずに取り組んだ結果、志望校の東京大学文科一類に合格することができました。合格できたのはもちろん自分の努力はあつたとはいえ、それだけでは足りず、両親をはじめとし、先生方や一緒に勉強した友達がいとおかげだと思ひます。受験を通して、周りの人に感謝の気持ちを持って日々過ごすことが



スタンドを赤く染めた校友の応援に感激した (写真部撮影)

追悼文

第28代校長
鈴木昭二先生のご逝去を悼む

旧職員 上杉 雅之 (60回) 52卒



菜花雨の降る越後の遅い春、まだ肌寒さを感じる3月15日に、90歳の天寿を全うされた鈴木昭二先生のご仏前で焼香させていただきました。奥様の心やさしい看病に感謝するかのようにより手を強く握りしめ、生あるものの理想とする全エネルギーを燃やしつくしての老衰死を迎えられたとのこと、正に大往生。「大人の男」の死の迎え方のひとつと、感服する次第です。ご遺言により葬儀は近親者のみでとり行われた由。

先生は、城下町村上市 旧朝日村のご出身。北大法学部卒業後、新潟県高校教育一筋。主に教育庁管理部門で業績を積み、高校教育課長から新潟高校長に転出、四年間(83、86)腰を据えて、校是の一つ「文武

両道」のご指導に尽力された。ご在任中のエピソードを一つ二つご紹介させていただきます。

校長初仕事のS58年度始業式で「木鶏たれ」と生徒に語った。69連勝を遂げた横綱双葉山がある人に語った「まだまだ何もものにも動じない木鶏の域には達してはいない」を紹介した。新潟高校生は、大学進学、スポーツの両面で相当な成果を上げているが、それに満足せず精進に励み、より高い成果を目指せとの激励のメッセージだった。

当時の学校事務職員の合言葉は、「鈴木校長が室にいない時はグラウンドに走れ」。校長の姿は必ず、野球、ラグビー、テニス、バスケット屋内外で練習する生徒の近くにあった。61年度に三度目になる県高校スポーツ最優秀校表彰を受けた。前年の60年には、ラグビー部が本校史上初の花園出場の実を果していた。

教育機関のすぐれたオンラインシステムを利用することにしたのは60年からである。進路

指導室に詰める私に、「部の今年の課題」とあと一歩で合格圏に入れそうな生徒の指導、杉さん、予算の面は私がなんとかするよ。学校は講習・添削指導などに力を入れた。「東大合格一七名史上初の快挙」が「青山」一七六号の見出しで報せられた。現役生の進学率は七割に迫った。

昭和22年から六年間、旧制新潟中学校・新制新潟高校生として学んだ時の第17代校長磯次郎先生、母校に戻り、教師として23年間後輩の諸君と共に学んだ最後の四年間にご指導を受けた第28代校長鈴木昭二先生、このお二人の恩師に共通することは言行一致。正に誠実そのもので、人格、教職両面で、私の約半世紀におよぶ「学生と共に学ぶ」生き方に大きな影響を受けた。

改めて「スーさん」(生徒がつけたあだ名)こと鈴木昭二先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 合掌



第1回 青山墨友会書展 予告

会期 平成29年1月7日(土)～9日(月・祝)
会場 新潟県民会館 1階 展示コーナー
皆様のお越しをお待ちしております。

★青山同窓会の書籍等のご案内★

創立百二十周年記念事業の一環として作成しました書籍等を、ご希望の同窓の皆様にお分けいたしております。また、校歌・応援歌を収めたCDもございます。ご希望の方は同窓会事務局までご連絡ください。

- 『青山百二十年史』書籍(CD-ROM付き) 10,000円(送料・振込手数料別途)
- 創立百二十周年記念式典DVD 2,500円(送料・振込手数料別途)
- 『青山同窓会 百二十年名簿』 5,000円(送料・振込手数料込み)
- 校歌・応援歌CD 1,000円(送料・振込手数料別途)

同期会を開催される期の幹事の方へお願い

同期会の開催に合わせて、是非、会費納入者の拡大にご協力下さい。早めに、開催の期日を連絡頂ければ、事務局で、同窓会報・会費納入のお願い・振込用紙そしてA4サイズが入る角2の同窓会封筒を人数分用意しておきます。よろしくお願います。

会報へ寄稿される方へ

原稿の字数は800字から1,000字の間で書いて下さるようお願いいたします。1,000字以上ですと紙面の関係で載せられなくなることがありますのでよろしくお願いたします。原稿については掲載時期や紙面制限の関係で、字句文章の修正、割愛をさせていただくことがあります。

表紙題字：小川 和恵(101回)
イラスト：池主 憲夫(68回)



「青山同窓会報」は、同窓会ムックとして発行されています。同窓会報に掲載したい記事は、同窓会事務局までご連絡ください。

青山同窓会 平成 29 年新年会のお知らせ

来年の新年会は平成 29 年 2 月 17 日(金)を予定しております。詳細は次号会報に掲載いたします。

母 校 は 今

平成28年度入試結果

進路指導主事 堀越 康裕 (97回) '89卒

<平成 28 年度入試概況>

平成 28 年度の大学入試センター試験 (以下、センター試験) の確定出願者数は、3 年ぶりに増加となりました。全志願者に占める現役生の割合 (現役占有率) は 82.0% に、現役志願率は 43.4% にいずれもアップし、ともに過去最高となりました。一方で、既卒生等は 2007 年度以降 11 万人台の志願者数で推移してきましたが、昨年度 10.4 万人と 11 万人台を下回り、今年度はさらに 10.1 万人まで減少しました。これは、18 歳人口の減少に加えて、現役で合格した大学に入学する傾向が年々強まっていることが要因と考えられます。国公立大学の確定志願者数は前年から 2,902 人の減少で 5 年連続の減少となり、志願倍率も微減となりました。一方で私立大の延べ志願者数は 10 年連続で増加していますが、実志願者数には大きな変化はありませんでした。

系統別志願状況では、前年度入試で見られた「文低理高」の沈静化の傾向は、今年度入試ではさらに明確になり、文系の系統の人気回復が顕著でした。これは、大学生の就職状況が大きく改善したことに加え、理系の理科の負担の重さから、文理選択の段階で文系を選んだ受験生が多くなったことが要因といえます。国公立大の文理別の募集人員は、文系よりも理系の方が多いため、理系受験生の減少が全体の志願者数の減少につながったといえます。さらに、センター試験平均点が文系では 3 年連続でアップしたのに対し、理系は 3 年ぶりにダウンしたことも理系受験生の出願に影響を与えました。

<平成 28 年 3 月卒業生の進学状況>

「社会貢献」「自主自律」「真理追究」の本校の教育目標に実直に 3 年間一貫した進路指導を行い生徒の意識も高く保たれた学年で、多くの生徒が、最後まで各々の最難関を目指し、受験を終えました。全体の進学率は例年並みの 67.6% で、創立以来はじめて女子生徒数が男子を上回った学年でしたが、女子の進学率は 78.2% と男子の 55.6%

を大きく上回りました。

難関大学 (東大、京大、一橋大、東工大、国公立大医学部医学科および旧帝大) の合格者は 72 名で昨年より 15 名増となりました。

東京大の現役合格者数は、文 I 2 名、文 II 1 名、文 III 2 名、理 I 4 名、理 II 1 名、理 III 1 名の計 11 名、(過去 5 年間の推移は 8 → 8 → 12 → 7 → 11)、既卒は文 I 1 名、文 III 2 名、理 I 2 名、理 II 1 名の 6 名で、現浪計 17 名と健闘しました。

他の主な旧帝大については、過去 3 年の推移を見ると、京大 7 → 4 → 3、東北大 31 → 21 → 30、北大 14 → 6 → 7 で、特に東北大で結果を残しました。

一方で、国公立大医学部の現役合格者数は、昨年より 4 名増の 15 名となりましたが、推薦では結果を残したものの、一般試験で苦戦しました。過去 5 年間の推移は、19 → 24 → 26 → 11 → 15 で、私立大を含めても現役で 17 名の進学となり昨年に引き続き厳しい結果となりました。なお、医学科を目指し浪人した既卒生を含めると国公立の医学部合格者数は 32 名でした。潜在的に医学部志望者が多い本校では、医師を目指す生徒に対して、メディカルコースでの学習や講演会、大学訪問等を通じて絶えず動機づけしていますが、現役での合格者を増やせるよう今後とも取り組んでいきます。

入れる大学で妥協せずに、各々が自分を成長させる場として難関大に進むことを希望していますが、本校生徒が目標とする大学の入試においては依然として厳しい競争が続いています。自分の可能性を信じて、捲土重来を期す生徒に対しては、「ますらお通信」を送って激励していきます。

<最後に>

「文武両道」の伝統を堅持しつつ、生徒の進路希望達成に向けて、私たち職員は今後とも生徒の学力や人間力の向上に努めてまいります。同窓会の皆様方からのご支援ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

主な大学合格者数 (現役合格者延べ数)

Table with 9 columns: 大学名, 平成21年, 平成22年, 平成23年, 平成24年, 平成25年, 平成26年, 平成27年, 平成28年. Lists various universities and their enrollment numbers over time.

Table with 9 columns: 大学名, 平成21年, 平成22年, 平成23年, 平成24年, 平成25年, 平成26年, 平成27年, 平成28年. Lists various private universities and their enrollment numbers over time.

*空白は未受験、0は合格者0(ゼロ)

<平成28年度新潟高等学校県総体等結果報告>

- 1 陸上競技 男子：1500 m 5位 前田 拓海 (北信越大会出場)
走幅跳 5位 古俣 諒大 (北信越大会出場) 7位 森岡 晃久
三段跳 5位 森岡 晃久 (北信越大会出場) 7位 阿部 喬
棒高跳 7位 杉崎 直也
ハンマー投 6位 米倉 暢拓 (北信越大会出場)
女子：4×100 m R 6位 中島・井川・田中・渡邊 (北信越大会出場)
円盤投 2位 鍋谷有花梨 (北信越大会出場)
砲丸投 7位 鍋谷有花梨
- 2 水泳 女子：400m 個人メドレー 9位 野口ななみ
- 3 バレーボール 男子：1回戦 新潟2 (25-10、25-9) 〇長岡農業
2回戦 新潟2 (25-13、26-24) 〇三条東
3回戦 新潟〇 (9-25、10-25) 2上越総合技術 (ベスト16)
女子：1回戦 新潟〇 (14-25、10-25) 2新津
- 4 バasketボール 男子：1回戦 新潟97-43 八海 2回戦 新潟55-130 開志国際
女子：1回戦 新潟128-30 燕中等 2回戦 新潟50-134 開志国際
- 5 ソフトテニス 男子：団体 1回戦 新潟1-2 村上桜ヶ丘
個人 4回戦進出 島垣 碧伊・長谷川海斗 2回戦進出 野々村篤杜・渡邊 祥
2回戦進出 竹内 淳・橘 郁哉 2回戦進出 小林 峻太・小宅 哲郎
1回戦出場 小野 泰生・坂井 勇斗
女子：団体 1回戦 新潟3-〇国際情報 2回戦 新潟2-1 柏崎常磐
3回戦 新潟2-1 新潟西 準々決勝 新潟1-2 新潟産大付 (ベスト8)
個人 5回戦進出 本間 日菜・高橋 郁衣 (ベスト16・北信越大会出場)
2回戦進出 城田 和泉・橋本かほり 1回戦出場 斉藤 綾香・坂上 真樹
- 6 卓球 男子：団体戦 1回戦 新潟2-3 小出
ダブルス 3回戦進出 小泉 幸基・武田 将慶 2回戦進出 川島 賜・渡邊 剛瑠
1回戦出場 高野 颯太・玉木 心也
女子：団体戦 1回戦 新潟3-1 長岡向陵 2回戦 新潟〇-3 新潟産大附
ダブルス 3回戦進出 田村明日香・山澤 優美
2回戦進出 石附 史帆・井澤しおり、新田 京香・遠藤 純夏
シングルス ベスト16 新田 京香 (順位決定戦14位)
2回戦進出 田村明日香 1回戦出場 井澤しおり
- 7 バドミントン 男子：団体戦 1回戦 新潟3-1 有恒 2回戦 新潟3-〇新津
3回戦 新潟3-〇新潟西 4回戦 新潟〇-3 帝京長岡 (ベスト16)
個人戦 シングルス 1回戦出場 小船井拓海
女子：団体戦 1回戦 新潟〇-3 柏崎総合
- 8 サッカー 1回戦 新潟8-〇糸魚川白嶺 2回戦 新潟1-〇十日町 3回戦 新潟1-2 新潟西 (ベスト16)
- 9 ラグビー 1回戦 新潟68-7 高田 2回戦 新潟19-17 巻
準決勝 新潟〇-84 新発田 3位決定戦 新潟26-17 北越 (3位・北信越大会出場)
- 10 柔道 男子：団体戦 予選リーグ 新潟2-3 巻 新潟2-3 上越総合技術
個人戦 66kg級 ベスト8 柄澤 佑企 (北信越大会出場)
81kg級 ベスト8 和泉 貴大 (北信越大会出場)
60kg級 ベスト16 山崎 就代
- 11 剣道 男子：団体 予選リーグ 2勝0敗 1位通過
決勝トーナメント 2回戦 新潟2-〇新潟青陵 準々決勝 新潟4-1 高田
準決勝 新潟1-3 新潟商業 (3位・北信越大会出場)
個人 ベスト8 小林 奏太 (北信越大会出場) ベスト16 佐藤 雄也
- 12 山岳 男子：12位
女子：5位
- 13 テニス 男子：団体戦 ベスト16
シングルス 1回戦出場 青木 健太
女子：団体戦 2回戦 新潟3-〇三条東 3回戦 新潟2-1 新潟明訓
準々決勝 新潟〇-2 新潟第一 5位決定戦 新潟〇-2 新津 (ベスト8)
ダブルス ベスト8 小野 朋花・白田 夏鈴
シングルス ベスト16 小野 朋花 2回戦進出 白田 夏鈴
- 14 フェンシング 男子：団体 2位
個人フルーレ 1位 渡邊 奏平 (インターハイ・北信越大会出場)
個人エペ 2位 小林 慶祐 5位 和田 堯 6位 工藤 大和
女子：団体 1位 佐藤・山崎・中島・丸田 (インターハイ・北信越大会出場)
個人フルーレ 5位 佐藤 玲奈 6位 中島 梓
個人エペ 1位 佐藤 玲奈 (インターハイ・北信越大会出場)
個人エペ 2位 中島 梓 4位 丸田 裕花
- 15 弓道 男子：団体 16位
個人 決勝進出 澁谷 夢人
女子：団体 14位
- 16 ボート 男子：シングルスカル 2位 田畑 佑樹
ダブルスカル 2位 保阪 和哉・堀川 竜靖
舵手付きクォドルプル 3位 田中 舜・中島 文哉・玉木 空渡・原田 和陽・山際 涼太
女子：シングルスカル 5位 金子 久乃
ダブルスカル 3位 須貝 優貴・堂坂 美仁
舵手付きクォドルプル 2位 角田ゆき乃・森 光希・間 法佳・山田真悠子・番場未沙生

- 17 空手道 男子：団体形 1 回戦敗退 団体組手 1 回戦敗退
個人形 2 回戦進出 小泉 瑠果
女子：団体形 1 回戦敗退 団体組手 1 回戦敗退
個人形 2 回戦進出 春川 美友、田中 智理
- 18 野球 第 134 回北信越高等学校野球新潟県大会
1 回戦 新潟 7-1 新潟江南 2 回戦 2-19 新潟明訓 (5 回コールド)
- 19 写真 入選 三瓶日向子、山崎紗也香、高橋あまね、水戸部乃理、野村 静希
- 20 囲碁 男子：団体戦 1 位 月岡耕太郎・中村 和・真島 大武 (全国大会出場)
個人戦 Aブロック 3 位 中村 和 (全国大会出場)
個人戦 Bブロック 2 位 真島 大武 5 位 長谷川博也
女子：個人戦 Cブロック 2 位 佐藤あすか (全国大会出場)
- 21 将棋 男子：団体戦 2 位 小幡 尚輝・平山 一帆・竹内 怜
個人戦 ベスト 8 津野 勇樹、加嶋 颯太
- 22 少林寺拳法 男子：単独演武 5 位 山本 亮介 (北信越大会出場)
- 23 小倉百人一首かるた 1 位 佐藤 公亮 (全国大会出場)

平成 27 年度 (H 27. 4. 1 ~ H 28. 3.31) 青山同窓会会費納入者

10 月より 3 月末まで納入いただいた方を掲載しております。4 月より 9 月末まで納入された方は前号に掲載済みです。会費を納入していただきますと「青山同窓会報」を毎月お届けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方には「会報」をお送りすることができなくなってしまいます。

全日制と通信制を併わせ、振替口座を統一しましたのでご注意願います。

1 口 1,000 円。できるだけ 2 口以上でお願いいたします。

振込先：郵便振替口座

全日制・通信制 00650-7-4455 青山同窓会

全日制 47回S15年 志賀武司 50回S18年 池田信彦 53回S20年 坂井武夫 広野 究 渡辺義隆 55回S22年 小島健一 56回S23年 網干道雄 荒川昭寿 岩瀬玲二 坂井恒雄 58回S25年 大関允良 大金 忠 藤村 洋 間島速雄 行田 宏 59回S26年 種岡 健 渡邊敏男 60回S27年 石川紀一郎 牧野 毅 61回S28年 石井壯一 奥村啓一 木田満洲男 熊谷隆幸 田中忠夫 62回S29年 池田昌之 岩瀨 真 梶井啓右 木村 望 遠山晴夫 中島 寛	中村 洋二郎 堀口 忠五 三國 龍彦 63回S30年 横山 俊 真田美昭 64回S31年 石山宏治 佐藤茂司 柴田史朗 田才邦彦 塚本暉磨 西野 貢司 65回S32年 佐藤 孝 波多野庄英 本間 英男 66回S33年 神田征輝 下川友也 鈴木興春 鈴木 隆 福山 忠利 三井昌子 67回S34年 小川トモエ 小川 宏 小川崎昌彦 北川 寛 北場勝也 高橋 仁 真島 紘一 松島啓二 吉田 一郎 68回S35年 薄田詔二 後藤林八 田辺 稔 濱田庄司 丸山和子 若松 昌弘	渡邊 千 艦 69回S36年 居城 弘 小川 敏子 木田富士男 幸田 起夫 高杉昭二 廣瀬 淳之 70回S37年 伊藤正敏 加藤邦敏 齋藤 攻 齋藤 忠正 佐藤 たみ 戸田礼子 山宮士郎 渡辺 允雄 71回S38年 今井清治 大野武男 西尾レ 宮村 達男 渡辺 赫子 72回S39年 石田 庄 伊藤美智子 小林正昭 佐野正俊 立川克雄 中村民子 早川武美 73回S40年 大原 敏廣 關野 弘賢 高橋 浩 田辺 研吉 長谷川 理 丸山 澄夫 74回S41年 井上 涉 大田 正孝	小竹 孝之 佐藤成昭 鈴木勝紀 水本直弥 75回S42年 安藤 裕司 柿坂伸子 北場 勉 小山良一 鈴木 広志 藤田 普 丸山 義博 武藤 芳郎 森 邦雄 吉川 惠次 渡部 一俊 76回S43年 久住 治 蔵持典与 近藤 修二 鈴木 明 名畑 哲雄 77回S44年 石黒 富士夫 齋藤 茂 佐藤 寿一 田辺 謙二 長井 健司 西 和男 藤原 正博 山田俊郎 大和 裕子 78回S45年 佐々木 巖 志藤 洋子 関川久男 松田由紀夫 79回S46年 石津 進 伊藤 毅 内山 修	神林 裕 小池 康義 鈴木正昭 瀬戸 聡和 土田 進 丸山 直昌 南 多喜雄 三保 惠美子 山田文宗 横山隆晴 吉田 芳隆 渡辺 英吉 80回S47年 板井 茂行 伊藤 俊輔 大関 潤 大竹 尚毅 大矢 勉 杵田 正栄 桑田 康之 近藤 一恵 斉藤 信也 佐藤 一枝 柴田 強志 畑 新一郎 羽田 一郎 藤原 幸和 森 正司 81回S48年 五十嵐 和幸 石橋 薫夫 伊藤 秀夫 今井 良彦 洪谷 隆 田中 秀里 中西 由人 成澤 林太郎 広島 勉 本間 桂子 本 間	本間 寿晴 前川 徹 村木 薫 大和 靖 山本 林太郎 82回S49年 阿部 高久 大坂朋久 佐藤佳彦 大黒正敏 西卷知佐子 伴田 敦子 平田カオル 福嶋 元 三沢 薫 吉沢 保幸 米持 洋介 83回S50年 相田 八郎 阿部 和弥 大関文雄 菊池 正俊 佐藤 扶 成田 美和子 宮内 博英 森 平淳子 84回S51年 相場 豊隆 五十嵐 英一 石井 史郎 岩崎 孝秋 遠藤 和彦 大澤 満 加藤 雅一 神蔵 宏 白倉 雅晴 中村 恵子 85回S52年 河治 政俊 川口 敬以子 成 田 一 衛	森 知之 86回S53年 岡田 修司 中山 均 乘兼 浩明 林 光洋 87回S54年 伊藤 聡 須田 剛 宮田佳則 88回S55年 小竹 聡 白井 栄一 武田 浩昭 成田 憲司 長谷川 弘 90回S57年 佐藤 美由紀 信太典子 田辺 裕美 田辺 靖貴 樋口 正史 宮腰 貴和子 91回S58年 小竹 聖一 佐藤 弥生 三輪 泉 92回S59年 中島 貴子 丸山 まさみ 三屋 宰子 93回S60年 行形和滋 内坪 琢子 川嶋 大介 鈴木 利枝 94回S61年 佐藤 元 95回S62年 佐藤 玄 佐藤 三貴子	96回S63年 林 正子 98回H2年 高橋 信太 101回H5年 荒井康弘 伊藤静香 今井教雄 打越輝昌 周藤 賢一 長谷川 隆 103回H7年 細川 陽祐 106回H10年 栗原 健児 107回H11年 富山 聡仁 111回H15年 種田純郎 112回H16年 竹田 真宏 113回H17年 宮腰 智美 116回H20年 三上 由佳莉 117回H21年 今成 悠理子 119回H23年 竹内 優 120回H24年 坂詰 博仁 三輪 矢真人 121回H25年 相澤 有香 122回H26年 三輪 菜々子 123回H27年 阿部 萌々子 稲田 有花 高橋 伸	通信制 3回S36年 川端 欽吾 7回S40年 高橋 茂子 8回S41年 木村 洋子 12回S45年 田辺 辰次 13回S46年 目崎 町子 24回S57年 高松 昭夫 27回S60年 阿部 幸一 石川 孝子 28回S61年 渡辺 ハマ 31回H1年 菊地 正明 32回H2年 武 正志 33回H3年 無木 フミ 小柳 久雄 34回H4年 安達 惇子 今井 純子 森岡 一雄 37回H7年 笹川 薫 39回H9年 小林 優喜江 44回H14年 近 雄介
---	---	---	--	---	---	---	--	--